

◆ 授業づくり編6年B ワークシート 氏名:

児童の「より妥当な考えをつくりだす力」を育成するには？

本時

問題

炭酸水には、何がとけているのだろうか。

実験

- ①炭酸水から出るあわ(気体)を水上置換法で試験管に集める。
- ②気体を集めた試験管に、石灰水を入れてよく降る。

結果

石灰水が白くにごった。

児童の考察

石灰水が白くにごったから、炭酸水から出ているあわは、二酸化炭素だといえる

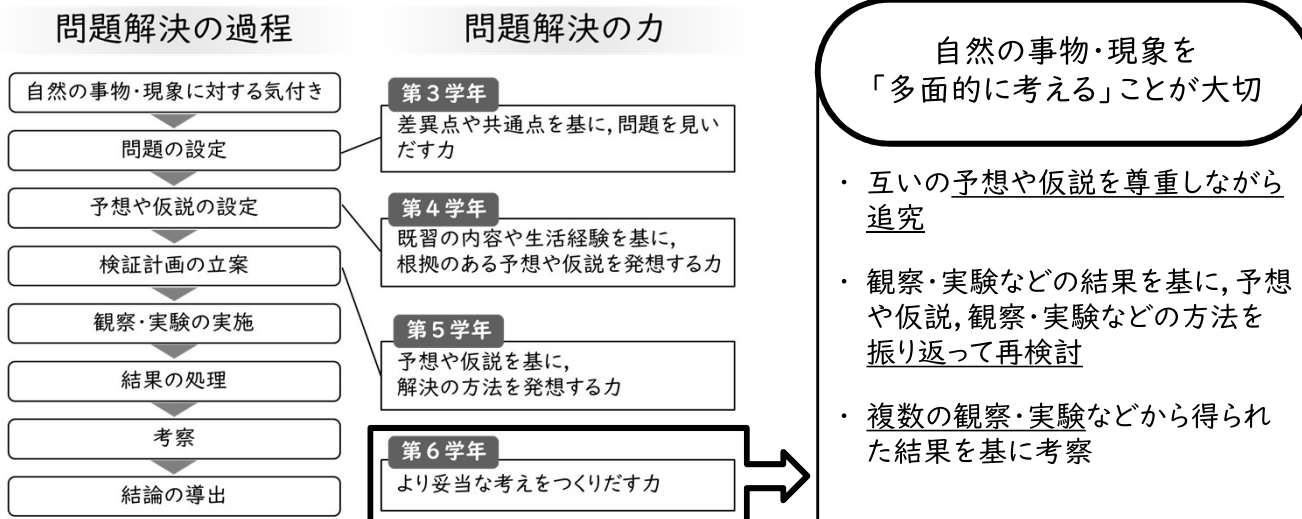
より妥当な考えをつくりだす力を育成する上での課題

問題を確認した後、予想の場面から方法を構想する場面までの授業の流れを考えてみましょう。

振り返り 明日の授業から実践してみたいと思ったことを書きましょう。

「より妥当な考えをつくりだす」とは…

- ・第6学年で主に育成を目指す問題解決の力（理科における思考力、判断力、表現力等）のこと
- ・自分が既にもっている考えを検討し、より科学的なものに変容させること
- ・この力を育成するためには、自然の事物・現象を多面的に考えることが大切



児童の既習事項

学年	内容の構成	本時に関連する児童の既習事項
5	物の溶け方 ・重さの保存 ・物が水に溶ける量の限度 ・物が水に溶ける量の変化	・物が水に溶けてもなくなる ・水溶液の水を蒸発させると、溶けたものが出てくる
6	燃焼の仕組み ・燃焼の仕組み	・空気には窒素、酸素、二酸化炭素が含まれている ・酸素には物を燃やす働きがある ・石灰水で二酸化炭素の有無を調べることができる ・酸素や二酸化炭素の割合を気体検知管や気体センサーなどを用いて調べることができる
6	水溶液の性質 ・酸性、アルカリ性、中性 ・気体が溶けている水溶液 ・金属を変化させる水溶液	・水溶液には、色やにおいなどの異なるものがある ・無色透明の水溶液でも溶けている物を取り出すと違ったものが出てくるものがある

◆ 授業づくり編6年B 振り返りアンケート

研修実施日	年	月	日	氏名	
-------	---	---	---	----	--

I 授業づくり編の研修全体について質問します。以下の項目について、該当する数字を○で囲んでください。

※ 4:よく当てはまる 3:だいたい当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない

1 研修の内容は、満足できるものであった。	4	3	2	1
2 研修の資料は、分かりやすかった。	4	3	2	1
3 研修の時期は、ちょうどよかった。	4	3	2	1
4 研修の時間は、ちょうどよかった。	4	3	2	1
5 研修の進行役の指示や説明は、分かりやすかった。	4	3	2	1
6 研修の内容を今後生かしていくことができそうだ。	4	3	2	1

II 授業づくり編の研修内容について質問します。以下の項目について、該当する数字を○で囲んでください。

※ 4:よく当てはまる 3:だいたい当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない

1 最初のモデル授業を参観して、児童の問題解決の力を育成をする上での課題を見つけることができた。	4	3	2	1
2 授業づくり体験を通して、教師がどのような働き掛けをすれば児童の問題解決の力を育成できるかをイメージすることができた。	4	3	2	1

III 本日の研修で学んだことを、今後どのような場面で活用していこうと思いますか。

ありがとうございました。